



2018年12月14日

各 位

会 社 名 株式会社エンビプロ・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 佐野 富 和  
(コード番号：5698 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 経営企画部長 竹 川 直 希  
(TEL. 0544-58-0521)

### 連結子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ

当社は、2018年12月14日開催の取締役会において、下記のとおり、当社連結子会社である株式会社E3（以下、「対象会社」といいます。）の現代表取締役である鈴木直之氏に、対象会社の当社保有株式の全てを譲渡することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本株式譲渡に伴い、対象会社は当社連結子会社から除外されることとなります。

また、これに伴い、鈴木直之氏は2018年12月14日付で当社の取締役を辞任することとなります。当該取締役辞任後も、法令及び定款に定める取締役の員数を満たしております。

#### 記

##### 1. 株式譲渡の理由

当社は、太陽光等の再生可能エネルギー発電事業に参入することを目的として、2014年2月に対象会社を設立し、今日まで太陽光発電所の開発を主な事業として取り組んでまいりました。

対象会社は設立以来、太陽光発電所31件合計127MW（高圧案件27件57MW、特別高圧案件4件70MW）の開発に携わってきましたが、昨今の太陽光発電所開発をめぐる状況の変化を捉え、当社グループとして当事業の推進について見直す必要が生じてきました。また対象会社が3年程前から始めたデジタルサイネージ事業を採算にのせるにはもう少し時間がかかる状況にあり、当社として当事業の今後の方向性を見極める時期を迎えておりました。

そのような状況の中、当社取締役兼対象会社の代表取締役である鈴木直之氏よりマネジメント・バイアウトの手法で対象会社の当社保有株式の全てを譲り受けたいとの申し出があり、下記のとおり種々検討した結果、その申し出に応じる事を決定いたしました。

対象会社が取り組んできた太陽光発電所開発事業は再生可能エネルギー事業を金融側

面から捉えたもので、金融事業に深く精通している鈴木直之氏が考案した事業モデルであります。またデジタルサイネージ事業も鈴木直之氏の強いリーダーシップのもとスタートした経緯があり、当事業への深い思い入れと専門性を有する鈴木直之氏がオーナーとして経営する事で、当事業の成長可能性を高められると判断するとともに、対象会社が今まで作り上げてきたビジネスパートナーとの関係や従業員の雇用面からも良い選択と考えました。また、当社は2018年7月から「エンビプロサステナビリティ戦略」の策定に取り組んでいますが、当戦略は資源とエネルギーを持続的に利用・循環させる技術並びにシステムを構築して社会インフラの根幹を支え、社会の持続可能性を高める事をミッションとしています。今後当戦略のもとコア事業を明確にして経営資源を有効活用し企業価値を向上させる方針であり、その意味からも今回の選択は当社及び対象会社双方に良い結果をもたらすものと判断いたしました。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 商号	株式会社E 3	
(2) 本店所在地	東京都中央区京橋三丁目7番5号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 鈴木直之	
(4) 事業内容	再生可能エネルギー事業 デジタルサイネージ事業	
(5) 資本金	50 百万円	
(6) 設立年月日	2014年2月21日	
(7) 大株主及び持株比率	当社 100%	
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の発行済株式の100%を保有しております。
	人的関係	当該会社の代表取締役である鈴木直之氏は、当社の取締役を兼務しておりますが、2018年12月14日付で当社を辞任いたします。 また、当社の取締役1名が当該会社の監査役、当社の従業員1名が当該会社の取締役を兼務しておりますが、2018年12月28日付で当該会社を辞任する予定であります。

	取引関係	当社と当該会社との間には、当社から当該会社へのグループ経営における経営指導料の徴収及び経営支援業務の受託関係があり、また、資金貸付を行っております。
	関連当事者への該当状況	当社の連結子会社であります。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績				
決算期	2016年6月期	2017年6月期	2018年6月期	
純資産	270,152千円	291,845千円	289,634千円	
総資産	1,275,963千円	3,344,863千円	2,906,661千円	
1株当たり純資産	135,076.37円	145,922.99円	144,817.07円	
売上高	1,704,788千円	400,363千円	348,672千円	
営業利益	238,346千円	155,752千円	66,908千円	
経常利益	263,207千円	145,277千円	51,793千円	
当期純利益	160,272千円	103,717千円	26,915千円	
1株当たり当期純利益	80,136.12円	51,858.62円	13,457.57円	
1株当たり配当金	—	—	—	

### 3. 株式譲渡の相手先

(1)	氏名	鈴木直之
(2)	住所	静岡県富士宮市
(3)	上場会社と当該個人との関係	当該個人は対象会社の代表取締役であり、当社の取締役を兼務しておりますが、2018年12月14日付で当社を辞任いたします。当社と当該個人との間に、取引関係はございません。当該個人は当社の株式を8,000株所有しております。(2018年6月30日現在) また、2018年10月26日に譲渡制限付株式報酬として1,595株付与いたしました。

### 4. 譲渡株式数、譲渡価格及び譲渡前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	2,000株 (議決権の数: 2,000株) (議決権所有割合: 100.00%)
-----	-----------	---

(2)	譲渡株式数	2,000 株 (議決権の総数：2,000 株) (譲渡価格：—) ※
(3)	異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 株) (議決権所有割合：0.00%)

※ なお、譲渡価格につきましては、譲渡の相手先の要望及び株式譲渡契約における守秘義務をふまえ、開示を控えさせていただきますが、公正なプロセスを経て株式譲渡相手との交渉により決定しており、公正な価格と認識しております。

#### 5. 日程

(1)	取締役会決議及び基本合意書締結日	2018年12月14日(金)
(2)	譲渡契約締結日	2018年12月28日(金) (予定)
(3)	株式譲渡実行日	2018年12月28日(金) (予定)

#### 6. 今後の見通し

本株式譲渡が予定通り実行された場合、対象会社は2019年6月期第3四半期より当社の連結の範囲から除外されますが、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上